

和歌山県にマスクを寄贈

マスクの備蓄を分けて頂ける構成組織の協力を得られたことから、「新型コロナウイルス感染症」の影響により、開催が中止となった「第91回メーデー和歌山県中央集会」に代わる取り組みとして、医療・福祉従事者への支援を目的に、2020年5月18日(月)に和歌山県に対しマスク1万枚の寄贈を行いました。



ボランティア資機材調達式を開催

2020年6月25日(木)に連合和歌山災害ボランティア資機材調達式を開催しました。

今回の資機材の調達は、「連合和歌山災害支援ボランティアチーム」と「和歌山県災害ボランティアセンター(和歌山県社会福祉協議会)」との協定に基づき実施したもので、ヘルメット、一輪車、スコップ等災害ボランティア時に必要となる資機材の整備を行いました。



なお、調達した資機材は、「和歌山県災害ボランティアセンター」と相互利用することとし、今後のボランティア活動において、有効に活用して参ります。

また、今回の資機材の調達に加えて、今後もさらに体制を充実させるため取り組みをすすめて参ります。

2020 原爆展を開催

2020年7月10日（金）～12日（日）にかけて、イオンモール和歌山において原爆展を開催しました。

原爆展は、「若者が平和運動を進めることが大事（次世代への継承）」との思いから、連合和歌山青年委員会が中心となって毎年開催しており、今年も、広島・長崎の原爆投下直後の状況や被爆の様子を伝える写真パネルの展示に加えて、和歌山大空襲の写真パネルの展示も併せて実施しました。

なお、期間中には、1,171人（大人954人、子供217人）の方々に来場いただきました。ありがとうございました。



連合本部との総対話活動を実施

2020年8月2日（日）橋本商工会館にて、連合本部との総対話活動を実施しました。

なお、今回の総対話活動は、新型コロナウイルス感染症の影響から、ウェブを活用した方法により実施しました。

そのような中、連合本部からは逢見会長代行をはじめ5名が、連合和歌山からは池田会長ほか29名がそれぞれ参加し、①「連合ビジョン及び2020～2021年度運動方針について」、②「新型コロナウイルス感染症による影響と今後の課題について」の2つをテーマに、意見交換を行いました。



男女平等参画学習会を開催

2020年8月7日（金）プラザホープにて、男女平等参画学習会を開催しました。

なお、今回の学習会は、新型コロナウイルス感染症の影響から、ウェブを活用した方法により実施しました。

冒頭、主催者を代表して男女平等参画推進委員会の臼杵委員長よりあいさつを行った後、「あなたらしく自分らしく～一人ひとりが輝く社会をめざして～」と題し、連合本部総合政策推進局井上久美枝総局長からご講演いただきました。

その後、参加者と講師とで自由な意見交換を行い、最後に女性委員会の高信委員長の講評により学習会を終了しました。

学習会には、男女平等参画推進委員・青年委員・女性委員の計22名が参加しました。

